

第22回 フレッシュカップ 追加要項

1 競技について

- (1) 本大会は「(公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則2018」および本大会要項に則り実施する。
- (2) 棄権・変更届の提出は、競技開始2時間前までに所定の用紙に記入の上、本部席の所定の場所に提出すること。ただし、チーム競技に関しては、監督者会議後ただちに提出すること。
- (3) 選手はキャップを着用のこと。髪上げ、ハットの使用、メイクアップを禁止する。
- (4) 本大会は選手1名につき1名の関係者観覧で実施する。一般観覧者は入場できない。

2 監督者会議について

プールサイドにて9:20より実施する。

3 ADカード(「選手票」「コーチ票」)について

- (1) 選手、コーチのADカード(「選手票」「コーチ票」)は各所属団体にて(公財)東京都水泳協会ホームページよりダウンロードして、A4サイズにカラーで印刷し4分割する。所属印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。
- (2) コーチ票は1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。(追加AD:選手1~5名 コーチ票1枚、6~10名 2枚、11~15名 3枚)
- (3) コーチ票は団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などへの使用は禁止する。
- (4) 選手票、コーチ票は記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (5) 会場内では常時ADカードを首から下げて携行すること。
- (6) ADカードを収納するケースは各自用意すること。(折らずに収納できるサイズを使用する)
- (7) ADカードは所属団体の責任において規定に則り発行すること。

4 入退場について

- (1) 入退館は「1階 東側入口」とする。
- (2) 入場開始時間は9:15とする。
- (3) 入場の際は、ADカードをケースに入れて首に下げておくこと。
- (4) 選手は自分の出場種目が終了したら、場内に留まらず速やかに退館すること。館内での待ち合わせやミーティングは禁止とする。

5 控え場所、飲食について(別紙「会場図」参照)

- (1) 控え場所は指定場所とする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) プールサイドの「選手控えエリア」は、赤台を設置してあるので譲り合って使用すること。
- (3) 水分補給は、ペットボトル、水筒など専用のものを使用し、他者と共有しないこと。
- (4) 食事は「選手控え場所」にて取ること。「選手控え場所」には水気を良く拭きとってから入ること。敷物を敷いて利用すること。敷物は各自で持参し兼用しない。荷物を置く際もシートの上に荷物を置き、フロアの上に直接荷物を置かない。
- (5) ゴミは必ず持ち帰ること。

6 更衣について

- (1) サブプールの更衣室を使用する。
 - 女子更衣室 : ジョイフルAC・アテナAM・アクラブ調布・アクラブ藤沢・横浜水泳協会
 - 男子更衣室 : イトマンSS品川校・ミキハウス東京ASC・トゥリトネス水泳部・国士館ASC・セントラル東京AC
 - 家族更衣室 : 男子選手

- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。ロッカーの利用はできない。
- (3) プールサイドは室内履きに関り使用を認める。土足を入れる袋を各自で用意すること。

7 練習について

- (1) 「練習時間」「会場図」に記載のとおり実施する。状況によって変更する場合があるので、係員の指示に従うこと。
- (2) 練習中の荷物は、クラブごとにまとめてプールサイドの「選手控えエリア」に置いておくこと。荷物は他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を大きく書いた袋に入れて保管する。
- (3) 練習中のアクロバティック動作については、接触到に十分注意すること。

8 招集、動線について (別紙「会場図(競技用)」参照)

- (1) プレスイマーは置かない。
- (2) 自分の出場順の2番前の選手がスタートしたら、第1招集所に集合すること。
- (3) 第1招集所に集合する際は、ADカードを着用し、第2招集所ではずしてコーチに預けること。
- (4) コーチは2名まで招集所に帯同可とする。
- (5) 演技中は、コーチ2名まではコーチ席に待機すること。
- (6) 該当クラブは「会場図」に記載の所定の場所で、応援と撮影を可能とする。

9 表彰について

各種目終了後にプールサイドで行う。上位3位まで表彰する。

10 クラブ関係者の観戦について

- (1) 出場選手1名につき1名(中学生以上)のみ、所定の場所で観戦可能とする。
- (2) 演技中の選手のクラブ関係者は、所定の場所で応援、撮影可能とする。
- (3) ADカード(クラブ関係者票)は、所属団体の連絡責任者へ郵送済み。同封の「送付状」【注意事項】を参照の上、所属団体の責任において配布すること。
- (4) クラブは、クラブ関係者に「会場図(クラブ関係者用)」に記載の内容、および本追加要項に記載の内容を遵守するよう伝えること。
- (5) メインプールで他団体が大会を開催しているため、サブプール、1階トイレ以外は使用禁止とする。2階エントランスからサブプールを見ることは出来ない。

11 本大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 大会中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 悪天候・自然災害または感染症流行により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも、申込金は返金しない。
- (3) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を順守すること。

12 その他

- (1) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心掛けること。
- (2) 貴重品は所属団体の責任において管理すること。
- (3) 事故、怪我などのないよう、所属団体において十分注意すること。
- (4) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。

13 問い合わせ先

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10時~17時)
大会当日の連絡先 090-4420-6211 (伊藤)